

稻沢市立大塚小学校で防災講座を行いました

令和7年11月26日（水）、稻沢市立大塚小学校で6年生56名に地震の防災講座を行いました。5年生に行った水害の講座に引き続いての実施です。

講座では、岐阜県を中心に甚大な被害のあった濃尾地震や昨年の能登半島地震など過去に発生した地震について学習しました。この学年は、今後理科の授業で地震について学んでいくそうで、児童たちはメモを取りながら真剣に話を聞いていました。

また、ハザードマップで想定される震度や液状化危険度を確認し、建物の揺れや液状化現象について、映像や模型・ペットボトルなどを活用した実験を通して学びました。児童たちは、稻沢市が揺れやすく液状化危険度も高いと知り、驚いた様子でした。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

